

はばたき

■発行／秋田県大仙市教育委員会 太田公民館
TEL0187-88-1119

花いっぱい運動



令和2年度秋田県教育長賞を受ける太田北小学校
沢村校長（場所：遊学舎（秋田市）、昨年10月27）

山登り教室（真昼山 5/16）



・巻頭言

太田地域では、花いっぱい運動を地域住民と子どもたちそして行政が一つになり60年余り続けております。今年も花苗の植込みが始まります。

・今月の活動

てくてくウォーキング
(6/5、大台スキー場)
山登り教室（6/13、甲山）
ソフトボール交流大会
(6/27、太田球場サブグラウンド)

太田地域では、6月に入ると地域花だんづくりが始まります。その目的は、地域住民と子どもたちとの関係を深め、ふるさとを愛する心の醸成を目的としています。地域花だんは7月末から9月にかけて見頃を迎える、全県・全町花だんコンクール、花だんフェアが開催されます。太田地域にお越しの際は是非とも“おおたの花っこ”をご観賞ください。

5月16日(日)、真昼山登頂に向け、午前8時からアタック。山頂を目指しましたが、午後から雨の予報もあり登頂を断念。音頭山のシラネアオイの観察を行いました。講師からシラネアオイは人気があり、とくに花が白色のものは盗掘が後を絶たないと説明がありました。自然は失い易く得難いものです。

参加者は、自然の美しさとその保護の大切さを学ぶ一日となりました。

参加者23名（うち講師4名。職員2名。）

太田地域学校協働本部総会（5/24）

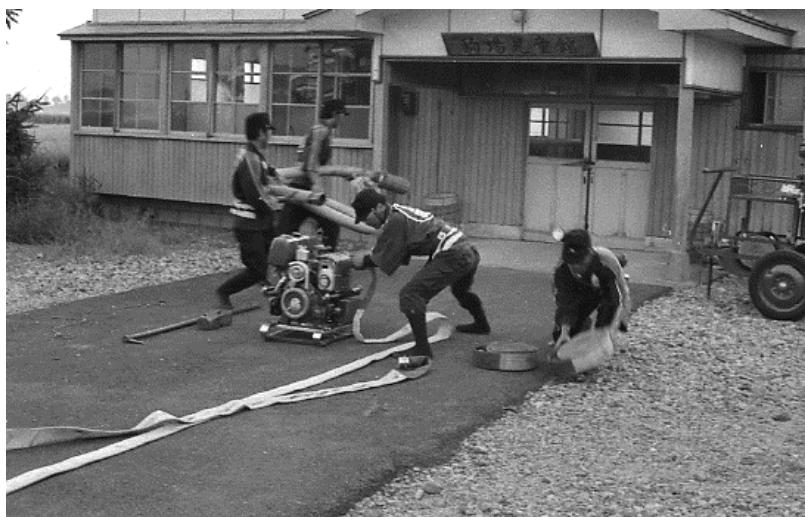


第1回 総会の様子

本事業は、国・県で進める学校・家庭・地域連携総合推進事業での大仙市の取組です。活動の目的は、(1)協働活動(学習支援、地域学習支援、登下校見守り指導、環境支援、学校行事支援等)(2)放課後子ども教室事業(国:放課後児童クラブと一体型)(3)家庭教育支援事業を行うことです。今後、地域の皆さんの協力を得て、子どもたちの学びの支援にあたります。太田地域本部員は太田中学校長・三小学校長と市民の推進員らで構成されています。

『太田町史』を読む！（全12回）

第3回 自らの地域は自らで守る



昭和53（1978）年 駒場班訓練の様子

この年駒場班は、全国大会へ出場した

今回は火事の現場にいち早く駆け付け初期消火にあたる消防団を取り上げます。町史982ページを開いてみましょう。消防組織は1908年に横沢消防組、1910年に長信田消防組がそれぞれ創設されました。戦後、1972年に大曲仙北地域広域消防ができるまで、地域の人びとが消防の最前線に立ちました。

田植えも終わる6月に

なると消防操法大会に向けた訓練が始まります。この大会は団員の消防活動の鍛錬を目的に始められたもので、2年に一度全国大会が開催されます。1978年、第5分団第3班(駒場)が全国大会に出場し優良賞を得ます。この功績もあり2014年、大仙市消防団は第66回日本消防協会定例表彰式で、毎年全国2千余りの消防団から10団のみに与えられる最高栄誉賞、特別表彰「まとい」を受章します。いま消防団員の高齢化と減少が急速に進んでいます。「自らの地域は自らで守る」地域皆で再確認したいものです。

《太田公民館》

(大仙市役所太田支所発行「地域版広報」から)